

富山県建築組合連合会だより



No.197
平成30年
12月21日

発行所 一般社団法人 富山県建築組合連合会
事務所 富山市西荒屋25-4
☎076-428-8255
発行責任者 松田 昇
編集責任者 広報委員会

全建総連

= 魅力ある建設産業にしよう =

第59回 定期大会を開催

今年度の全建総連定期大会は、10月17日(水)〜19日(金)、岐阜市「長良川国際会議場」を主会場として開催された。全国から53県連、組合から1,544人が結集し盛大に開催され、富山県連からは松田県連会長はじめ役員7名、国保からは丸田理事ら3名が参加した。

大会は定刻に始まり、吉田中央執行委員長は、開会挨拶で「組織拡大、強化の力で賃金、単価引き上げを勝ち取り、魅力ある建設産業にしよう」と今年度の取り組み姿勢を表明した。その後、地元、各政党の来賓祝辞に続き大会役員を選出。全休会に移り、執行部より58期の

経過報告、決算報告、会計監査報告、59期の運動方針、予算案が提案され、白熱した質疑応答がなされた。大会2日目は、専門部ごとに10の分科会に分かれて議案について討議され、本県からは、社会保障分科会など7分科会に分かれ、住宅対策部会では池上副会長が議長を務め討議のとりまとめ役を果たした。

最終日の全体会は、前日の各分科会の協議された結果について住宅対策部会議長の池上副会長ら代表が報告し、その後59期の運動方針、予算案が承認された。また59期に向けた役員改選が行われ松田県連会長が中央執行委員として再任された。

▲定期大会の様子



▲住宅対策分科会にて議長を務める池上副会長

第3回支部長会を開催
— 次年度事業計画等について協議 —



▲開催挨拶する松田会長

12月7日(金)午後2時15分より県連会館大会議室において今年度最後となる第3回支部長会が開催された。会議冒頭に松田会長は、「今年度は、青年部の「職人まつり」など新たな取り組みの一方で、18年余り活動を行ってきたレディース部の今年度未解散決定など県連として変動の年となった。このような状況を踏まえ11月の

各委員会全体会において次年度の事業計画などを中心として検討頂いた内容について慎重・審議を頂き忌憚のないご意見をお願いしたい。」と挨拶した。会議は高岡地協中田支部 高田支部長を議長として40名の支部長出席の下開催され、(1)平成30年度各委員会事業経過報告・中間決算報告 (2)平成31年度各委員会事業計画・収支予算(案) について報告・協議がなされた。この内容については、12月21日開催の下期評議員会に諮った後、来年2月5日開催予定の定期総会において議案として提出され、最終審議がなされる運びとなっている。

国保組合予算要求
中央総決起大会



11月20日(火)午後12時30分より、東京・日比谷公園大音楽堂にて、「全建総連11・20賃金・単価引き上げ・予算要求中央総決起大会」が、全国50県連・組合3,760人の参加者で埋め尽くして開催されました。吉田三男中央執行委員長による主催者挨拶、勝野書記長の基調報告があり、建設国保の育成強化などの諸要求を、駆けつけた衆参(代理含む)の国會議員

今秋表彰を受けられた方々

- 富山県国保団体連合会功労者表彰 浅地 義則氏(富山支部)
- 富山県建築文化賞(建築功労賞) 根塚三起生氏(富山支部)
- 富山県職業能力開発協会表彰 高島 博志氏(魚津支部)
- 富山県技能士会連合会会長表彰 高野 博氏(福光支部)
- とやまの名匠表彰 城 良則氏(魚津支部)
- 富山県技能労働者表彰 城 良則氏(魚津支部)
- 射水市技能労働者表彰 南 勝久氏(新湊支部)
- 小松 昇氏(射水支部)
- 小矢部市技能者表彰 山田 誓二氏(小矢部支部)

本県から、県連は松田会長、本居事務局長、国保は丸田理事、山本常務理事、山本事務局長が参加し、総決起大会のあと地元国會議員要請行動として、自由民主党厚生労働部会部会長代理の田畑裕明衆議院議員、内閣官房副長官野上浩太郎参議院議員の各議員会館事務所へ出向き、田畑事務所では河原秘書と、野上事務所では鈴木秘書と面談し、建設業の現状について、また、国保組合の来年度予算確保に向けた要請を行いました。



▲野上参議院会館事務所にて要請書の手渡し



▲田畑衆議院会館事務所にて秘書に要請書を手渡し

建築職人の卵を育む

富山工業高校未来授業に
青年部がボランティア参加

「富山の職人まつり」がきっかけに

11月30日(金)富山工業高校にて、建築工学科1年生40人を対象に未来授業が開講された。

この授業は、将来建築関係の仕事希望する高校生に対し、建築分野7業種に分かれて仕事の流れの説明や実技体験をしてもらい、将来の方向性についてより具体的に考えてもらおうと、県建築士会青年部が同高校に提案し実現したもの。ここにいたる背景には、今年9月に開催された「富山の職人まつり」を通じて各分野(建築大工、瓦、左官、板金、建具、インテリア、建築士)の青年部同士の交流、結果が強調された成果が次のステップとなつて具体的な形として現れたものであると言える。

建築大工部門では、7名(男子4名、女子3名)が受講し、古城青年部議長ほか5名の青年部員がほぼマンツーマンで小屋組みのミニ版製作の指導にあたった。受講した生徒は、「まだ1年生なので実習的なことはやっていないが、第一線で活躍する大工さんから直接教えてもらい、とても楽しい授業だった」と目を輝かせて感想を語ってくれた。

分野別実習後の全体意見交換会では、大工さんチームに対し「大工になったきっかけ」や「大工のやりがい」など多くの質問が投げかけられ、古城青年部議長は自らの体験などユーモアを交えながら「ものづくり」への熱き想いとやりがいについて生徒にアピールした。一方、将来どの分野に進みたいか質問したところ、40人中約1/3の

生徒から「建築大工」との頼もしい答えが返ってきた。是非この思いを持ち続け、一人でも多く建築大工へと歩みを進めることを切望する。

なお、各分野青年部グループは、今後この未来授業の取組みを県下すべての建築系高校の生徒へ対象を広げ、建築職人育成の一環にしたいとしている。



はばたけ未来職人：富山工業高校建築工学科の生徒さんと各青年部の皆さん



▲小屋組み材料のほぞ穴…のみを持つ格好も様になっている



▶男子も顔負けの釘打ち

とやま古民家伝統情報バンク
秋の視察研修会レポート

木曾路は古民家の宝庫

10月24日(水)・25日(木)の両日、13名が参加して長野県木曾方面の視察研修が実施された。

到着早々、天竜川の川下りへ。天候にも恵まれ、紅葉と秋の涼やかな風を受けながら、天竜峡の絶景と川下りを楽しんだ。

次に飯田市の元善光寺を視察。善光寺の本家的存在と聞き、大きなお寺を想像していたが、思いのほ小さかった。しかしその歴史は古く、約1400年前、本田善光公が阿弥陀如来像をこの地にお祀りしたことが起源とされ、その後、長野に移されて長野善光寺が建立されたという。なお、この2つの善光寺、両方ともお参りしないと「片参り」

最後は、江戸時代に中山道の宿場町として栄えた妻籠宿、馬籠宿へ。いずれも古い町並みが保存され、江戸時代にタイムスリップしたかのような感覚に。妻籠宿は、江戸時代からの建屋が多く保存され、今でもかつての宿の屋号が掲げられるなど、宿場の名残を今に伝えている。また馬籠宿は、峠を越えた旅人



▲木曾木材会館にて



元善光寺にて

インタビュー
棟梁に聴く

地域とのつながりやふれあいを大切に

新川地協 立山支部 吉川 孝弘さん(58歳)



Q 大工の道を志したのは？
A 祖父の代から大工の家系だったので、自分も大工になって家を継ぐのは当たり前だと考えていた。もともと、ものづくりが好きだったし、夏休みには小遣い稼ぎに家業の手伝いもしていたが、本格的に始めたのは高校卒業後の18歳から。父のもとで修業を始めたが、当時6、7人の大工がうちに働きに来て

Q 今まで手がけた仕事で印象に残っているのは？
A 古民家再生で移築した住宅。築60年ほどの民家で、総ケヤキの立派な梁が特徴の家だった。その梁を生かして、天井の高い開放感あふれる居間に仕上がった。

あとは、滋賀県長浜市にある「長浜鉄道文化館」内の天井用木材の加工作業。ヨーロッパのアーチ作りとなつているのだが(写真参照)、そのアーチ部分の杉の木の手刻みを頼まれた。プレカットでは加工できない複雑な形でも多く、時間がかかって大変だったが、珍しい仕事ゆえとても印象に残っている。

Q 大工以外での活動は？
A 地域振興の一環で平成6年に「越中舟橋ばんどり太鼓振興会」を結成し、活動している。「ばんどり太鼓」の名は、明治2年に舟橋村で起きた「ばんどり騒動」から名付けられている。年貢の重圧や凶作に苦しんでいた農民たちが、ばんどりと呼ばれる「みの」を身にまとい起こした一揆のことで、凶作が再び起こらぬよう五穀豊稔を祈願するとともに、「ばんどり騒動」に見られる農民の忍耐強さや正義感を表現している。主に舟橋まつり、成人式や結婚式などで演奏するほか、先日開催されたねんりんピックでも演奏を披露した。

Q 最後に、若い大工に一言お願いします。
A 地域とのつながりや住民の

いたので、父だけでなく通いの大工たちからも教わった。
Q 修業は厳しかったか？
A 厳しかったと思う。休みもなかった。特に日曜日となる建前の予定が多かったこともあり、休めなかった。

方々とのふれあいを大切にしている。ものづくりをしてほしいと思う。私自身、村の人が困っていたり壊れたところがあると聞かれれば、すぐにかけて対応するように心がけており、大工というよりいわば「村の家のドクター」だと自認している。活動範囲は狭いが、遠くに行つて仕事する移動時間を考えたら、その分を地元の住民の方々のために使いたい。村議会議員も務めているが、いろんな地元の会合などにもよく顔を出して人との付き合いを大事にすること、それが結果的に自分の仕事につながっている。



▲古民家再生で移築した民家(上)と、総ケヤキの梁が美しい居間(左)



▲長浜鉄道文化館内の天井のようす



舟橋村子育て支援センター



▲県産材を使って作られた遊具

お知らせ

手続きは簡単
今秋資格を取得された方へ
資格取得報奨金の申請を!!

平成30年4月1日以降に資格を取得された方が対象です。支給金額は資格により以下の3区分になります。

- 3,000円コース
- 6,000円コース
- 10,000円コース

※対象となる資格、申請方法等、詳しくは県連ホームページでご確認ください。

まだ間に合う
住宅省エネルギー施工技術講習会申込

開催日 2019年1月17日(木) 場所 サンシップとやま
申込み 県連ホームページから受講申込書をダウンロードいただき、FAXで申込みください。
申込先 県連事務局 FAX 076-428-8277

※講習会は今年度(平成31年3月末)で終了となる場合があります。また、次年度開催された場合でも、県連からの受講料助成は無く、自己負担となる予定です。

あなたの技を試してみませんか
全建総連全国青年技能競技大会出場者募集
— 2019大会は石川県で開催予定 —

開催日 9月21日(土)~23日(月)
場所 石川県金沢市産業展示館

大会出場者を募集します。詳しくは2月に県連ホームページに掲載予定です。

競技課題の勉強会(4月)、予選会(5月)開催予定(日程未定)

建青協通信

仲間は大切に!



富山地協 八尾支部
青年部長 西野 渉

私が県青協幹部役員を務めはじめて2期4年になります。2

レディース通信

一丁締めで活動に終符

高岡地協 新湊支部
レディース部会長 宮本 敦子

レディース部会の最後の講習会&交流会は、11月14日(水)呉羽ハイツにおいて34名の会員が集まり開催いたしました。まず、健康講習会では、「口腔ケアについて」エイアイ・ヘルスの4人の講師さんに、タブレットを使って歯科チェックを行いました。歯を磨く時は2本ずつ



▲シャボンフラワーアレンジメント研修

期目からは富山地協青年部の地区委員長も務めています。

今年9月には新しいイベントとして富山市で「職人フェスタ」を開催いたしました。建築組合だけでなく、瓦、板金等の他業種の方々と一緒に活動しました。新事業ということで、わからないことばかりで戸惑いでしたが、たくさんの方々からのご協力もあって、無事に終えることができました。

今現在、どの組合・団体も担い手不足が深刻な問題になっていると思います。新事業を開催したのも、様々な方に興味をもってもらい、新たな仲間づくりをして、この業界をより良くできたらという思いが込められ



▲解散にあたって挨拶を述べる小澤初代会長

10分ほどかけて磨くことと、朝起きたらすぐ磨くことなど、歯は私たちの健康にとつとでも大切なので今日から実行したいと思えました。

次は、「葉っぱのたねさん」の講師による「シャボンフラワーアレンジ」です。皆さん可愛く仕上がって喜んでいました。講習会終了後の交流会では、松田県連会長より歴代の会長4名に感謝状と記念品をいただき

ました。本当にありがとうございました。交流会は、おいしい料理と飲み物をいただきながら、思い出話で盛り上がり、カラオケ・ダンスなど楽しいひと時を過ごしました。しかしながら、このように一同に会しての講習会、交流会も残念ながらこれが最後と思うと感慨もひとしおです。交流会最後には初代会

ていたからです。

諸先輩方から受け継いだ様々な事柄を、今の状況にうまく合わせるよう変化させていくことに思います。まずは、現場等での挨拶、声掛けから仲間を増やし、色んな情報を共有することで日頃の仕事や生活を充実させることから少しずつ行動していくことが大事です。

最後になりますが、日頃から様々な事業にご協力いただき、ありがとうございました。任期は残り僅かではありますが、青年部の皆様と一緒に頑張っていますので、どうぞよろしくお願いたします。

仲間は大切に。

長の小澤睦子さんによる「一丁締め」で無事終わることができました。

レディース部会は、平成11年9月に発足して以来18年2ヶ月に渡り富山県建築組合連合会のために組合員の奥様がいろいろ活動してきましたが、12月末で解散することになりました。県連・国保の役員・組合員の皆様、本当にありがとうございました。

松田県連会長より歴代の会長4名に感謝状と記念品をいただきまして、本当にありがとうございました。交流会は、おいしい料理と飲み物をいただきながら、思い出話で盛り上がり、カラオケ・ダンスなど楽しいひと時を過ごしました。しかしながら、このように一同に会しての講習会、交流会も残念ながらこれが最後と思うと感慨もひとしおです。交流会最後には初代会



▶講習会に参加したレディース部会員の皆さん

「大工さんに出会う日」募金を善意銀行に寄贈

11月15日、古城青年部協議会議長が富山県善意銀行を訪れ、8月19日に県下13会場で開催した「大工さんに出会う日」の募金活動により集められた75,888円を寄贈した。善意銀行の長原事務局長は、「このお金は、県内の恵まれない子供達、老人福祉支援などに大切にに使わせていただきます」と感謝の意を述べられた。募金いただいた参加者や組合員の皆さん、ありがとうございました。



●物故会員名

(平成30年9月26日～12月13日)

支部	氏名	年齢
八尾	滝本 長作	73歳
入善	中易 松弘	74歳
西高岡	竹田 春美	70歳

以上3名
心よりご冥福をお祈り申し上げます。

投稿記事を大募集!

親しまれる紙面作りを目指して、会員の皆さんからの投稿記事を募集しています。
写真(ペット・孫・風景・作品など)、趣味紹介、地域自慢など何でもOK。
投稿をお待ちしています!

こんな時は国保へ

事業の形態が変わったときは、事前に連絡を

- 法人事業所を設立するとき
- 個人事業所で5人以上の従業員を常時雇用するようになったとき

健保適用除外申請手続きが必要なため、設立前に連絡をお願いします。手続きが遅れると、国保組合に残れない場合があります。

- 法人事業所で従業員の雇用があったとき
- 法人事業所で従業員の退職があったとき

健保適用除外申請手続きが必要なため、設立前に連絡をお願いします。退職後の加入資格の確認のため、事前に連絡をお願いします。

建設国保への加入、脱退の届けは、速やかに

組合員や家族の脱退など異動の届けについては、国民健康保険法施行規則で、社保等の加入日から**14日以内**に国保組合に行うよう義務付けられています。

- ・被保険者証は自動的に切り替わりません。脱退の手続きが必要です。
- ・喪失届の提出が遅れ、3カ月を超えた場合は、保険料の返還は3カ月分のみとなりますのでご注意ください。
- ・資格喪失後に国保の被保険者証が使われた場合の医療費等は返還していただきます。

家族が増えた、家族が減った、引っ越ししたときは14日以内に届け出を

- 結婚、出産、退職などで国保に加入する家族が増えたとき
- 就職、世帯分離、死亡などで国保加入家族が減ったとき(高齢受給者証、特定健診受診券も返してください)
- 引っ越しなどで住所が変わったとき
- 結婚などで氏名が変わったとき

全建総連定期大会・社会保障対策分科会

全建総連第59回定期大会が、10月17日(水)から3日間の日程で、岐阜市「長良川国際会議場」で開催されました。社会保障対策分科会は大会2日目に開催され、代議員など県連・組合49組織205名が参加し、松尾社保対部長からの議案提案を経て、情勢・運動方針についての活発な討議が行われました。特別報告として、徳島建労から「特定健診・特定保健指導の取り組み」(神奈川県連から「社会保険未加入対策の取り組み」)の体験報告を受けました。

当国保からは、丸田理事、山本常務理事、山本事務局長が参加しました。

このたび、当国保組合の浅地義則理事が、富山県国民健康保険団体連合会より平成30年度国保事業功労者として表彰されました。

おめでとうございます。

富山県国保団体連合会 功労者表彰

浅地義則理事

建設国保通信

平成31年度予算確保ハガキ要請行動

国保組合に対する国庫補助の現行水準確保を求める「ハガキ要請行動」を今秋も全国と共に組合員一人2枚運動で取り組んだ結果、集まった計7,808枚を11月22日に厚労省と財務省に向けて投函しました。ご協力ありがとうございました。

平成31年度は、国保組合員の「資格確認」を行う年です。

※確定申告時には、税務署の取受印を忘れずもっておいってください。

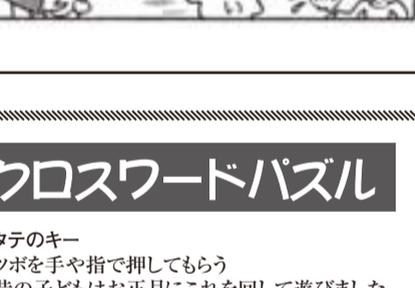
法令遵守(コンプライアンス)実践計画について

富山県建設国保組合法令遵守実践計画に基づく、平成30年度のコンプライアンスに関する体制を決定しましたので報告いたします。

・法令遵守担当理事	山本光雄常務理事
・情報セキュリティ責任者	山本芳晴事務局長
・情報セキュリティ管理者	水橋有美給付係長
・機密文書管理統括責任者	山本芳晴事務局長
・機密文書管理責任者	水橋有美給付係長

また、10月からの人事異動に伴い各業務に対して副務者を設けて複数管理による点検業務体制といたしました。

大工家族



弟子入り時代の思い出

私が大工になったきっかけは、14歳のとき叔母から、「私の家の近所に腕のいい大工さんがおるから、あんたも大工にならんけ」と言われたことです。学校の先生からは進学を勧められましたが、あまり勉強が好きではなかったこともあり、大工の道を選びました。

卒業して2日後には親方の家に住み込みで弟子入りしました。寝起きしていたのは畳2畳の部屋で、春には田植えの手伝いもしました。昔は16歳で軽四輪360CCの免許が取得できたので、5月生まれは8月に取得しましたが、その直後、軽四輪免許が廃止になりました。家に軽四輪のトラックがあったので、それに乗って家から通いました。親方は耕耘機の後ろに台車を付けたものに乗っていました。仕事の休みは毎月1日と15日で、友だちと休みが合わなかったため、一人でドライブしたり映画



新川地協 加積支部 山本 信明



を見に行ったりして過ごしました。大阪万博へも一人で軽四に乗って行きました。

私は農家の生まれで田や畑仕事が好きなので、苗を自分で育てたり、きのこの栽培もしています。また、山菜採りや山野草の採集も好きで、家にはシヤク

ナゲ、ミズバショウ、ザゼンソウ、ササユリ、クマガイゾウなどいろいろ植えています。今後は元気で仕事や趣味を楽しみたいと思います。

次のリレー随筆は、富山地協富山支部の池上敏久さんにお願いたします。

私のお父さんは大工さんです。いつも朝早くから夜おそくまでお仕事をしています。この間まで、家を造っていました。近所だったので、

いつもがんばって

いつもお父さん、これから元気にお仕事がんばってください。

「大工さんに出会う日」では、お父さんが朝早くから行って準備をしたりしています。

わたしのおとうさんは、大工さんです。いつもおしごとをしています。やすみのひには、かぞくでおでかけしたり、じてんしゃであそんだりしてくれます。おとうさんはまいとし、ファミリーパークである「大くさん」であうひにおしごとでいっています。わたしたちは、いすやたなをつくりにいります。そのとき、おしごとをしているおとうさんは、とてもすごいとおもいます。このまえ、えほんの『どうぞのいす』にでてくる『どうぞのいす』を木でつくってくれました。えほんにかいてあったいすをつくらせて、

すぐくうれしかったです。おとうさんのおしごとはおもいます。おとうさん、だいすきだよ！これからもおしごとがんばってね！

上市町立宮川小学校5年



西野 理子さん



●今回のお父さん 富山地協 八尾支部 西野 渉さん

で、たまに見に行ったりしました。見に行くたびに完成に近づいていて、とてもすごかったです。たまの休みの日には、公園などで遊んだりしたりします。その時は、妹や弟ともいっしょに遊んでくれます。お父さんは大工さんなので、作業所で作った犬小屋なども作ってくれました。毎年、ファミリーパークである「大くさん」に出会う日では、お父さんが朝早くから行って準備をしたりしています。

わたしのおとうさんは、大工さんです。いつもおしごとをしています。やすみのひには、かぞくでおでかけしたり、じてんしゃであそんだりしてくれます。おとうさんはまいとし、ファミリーパークである「大くさん」であうひにおしごとでいっています。わたしたちは、いすやたなをつくりにいります。そのとき、おしごとをしているおとうさんは、とてもすごいとおもいます。このまえ、えほんの『どうぞのいす』にでてくる『どうぞのいす』を木でつくってくれました。えほんにかいてあったいすをつくらせて、

すぐくうれしかったです。おとうさんのおしごとはおもいます。おとうさん、だいすきだよ！これからもおしごとがんばってね！

上市町立宮川小学校2年



西野 理乃さん

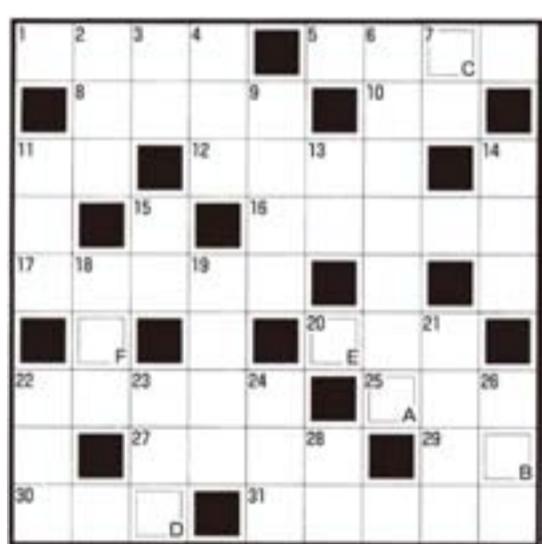
クロスワードパズル

- タテのキー
- ツボを手や指で押しもらう
 - 昔の子どもはお正月にこれを回して遊びました
 - 「Σ」と書くギリシャ文字。数式では総和の記号
 - ぐっすり寝込んでしまい、その間に何が起こったのかわかりません
 - 表彰状はこの中に入れて飾りたい
 - みんなでワイワイお正月の準備。杵と白を使います
 - 西(トリ)の市や戎(エビス)市では商売繁盛を願う豪華な飾りものを買う
 - 1月7日に食べるお粥には何種類の野草が入っている?
 - 煮干しのことを西日本ではこう言います
 - 富士山や鷹ならメダタイらしい
 - タテ9で作ったものを入れたお正月の吸い物
 - 行事や儀式の取り決め
 - 糸のついた玉を空中に投げ、先のとんがった部分に入れたりする玩具
 - 人と縁を切ることをこれを分かつと言います
 - 右側を糸などで縦にとじた日本風の本
 - 自然科学の基礎研究分野
 - 時代劇などに登場する言葉で、お金のこと
 - 初場所、横綱の土俵〇〇

- ヨコのキー
- 大晦日の夜、そばを食べながら紅白を見ること
 - 渋いものも軒先に吊るしておくで甘く変身
 - 空一面がこれに覆られるとやがて大雨
 - 興行の最終日
 - お正月にはおろしたての履き物を履きたい
 - 商店や人家が立ち並んでいる市街地
 - 両腕でバランスをとって落ちないように進みます
 - 放水車やハシゴ車、レスキュー隊が大パフォーマン
 - 深夜のこと
 - 「ウグイスの〇〇〇〇〇」
 - 腕が確かなことをこれが入っているといます
 - 寿司ネタのうちで、鳥の頭に形が似ている魚介類
 - 体を温めることを「〇〇を取る」と言う
 - ゆず湯に入ったりカボチャを食べたりする冬の日
 - ツリーを飾って準備。雪が降るとムードが増す

年の暮れは大忙し

解答欄 A B C D E F



- 先回の解答 ウンドウカイ
- 当選者 厳正な抽選の結果、次の5名の方に決定しました。
(当選者名)(敬称略)
- 西尾まさ子(魚津) 経澤 由樹(富山)
横堀 混大(射水) 朽木 俊彦(射水)
飯久保 勉(氷見)
- 応募方法 A~Fの文字を順番に並べてできた言葉(解答)と住所・支部名・氏名・年齢・電話番号を記入の上、下記までお送りください。FAXでも受け付けます。5名様(正解者多数の場合は抽選)に1,000円分の図書券を進呈します。解答と当選者は匠198号で発表します。
- 応募締切日 2019年2月25日(月)消印有効
- 送付先
- 〒939-8251 富山市西荒屋25-4
富山県建築組合連合会 クロスワードパズル係
- ・FAX:076-428-8277

建青協 第28回 ビーチボール大会



優勝した砺波Aチーム

実施日:10月27日(土)
場 所:富山市八尾アリーナ体育館
参加チーム:18チーム

試合風景

〈成績〉 優勝 砺波Aチーム
2位 朝日チーム
3位 八尾Aチーム
小矢部チーム

優勝 砺波A

1 2 0 2 1 0 2 0 2 0 2 0 2 0 2 0 2 0

八尾A 砺波B 富山 役真 射水 砺波A 大沢野A 朝日 八尾B 小矢部 立山A 立山B

〈決勝トーナメント〉

10月27日(土)富山市八尾アリーナ体育館において県下18チームの参加のもと県青年部協議会主催のビーチボール大会が開催された。若き職人たちの熱気あふれるプレー、珍プレー、好プレーが各コートで展開され、決勝戦は砺波Aチームと朝日チームが対戦、砺波Aチームが見事栄冠に輝いた。